

26. アスベスト関係健診件数

定義

アスベスト関係健診件数

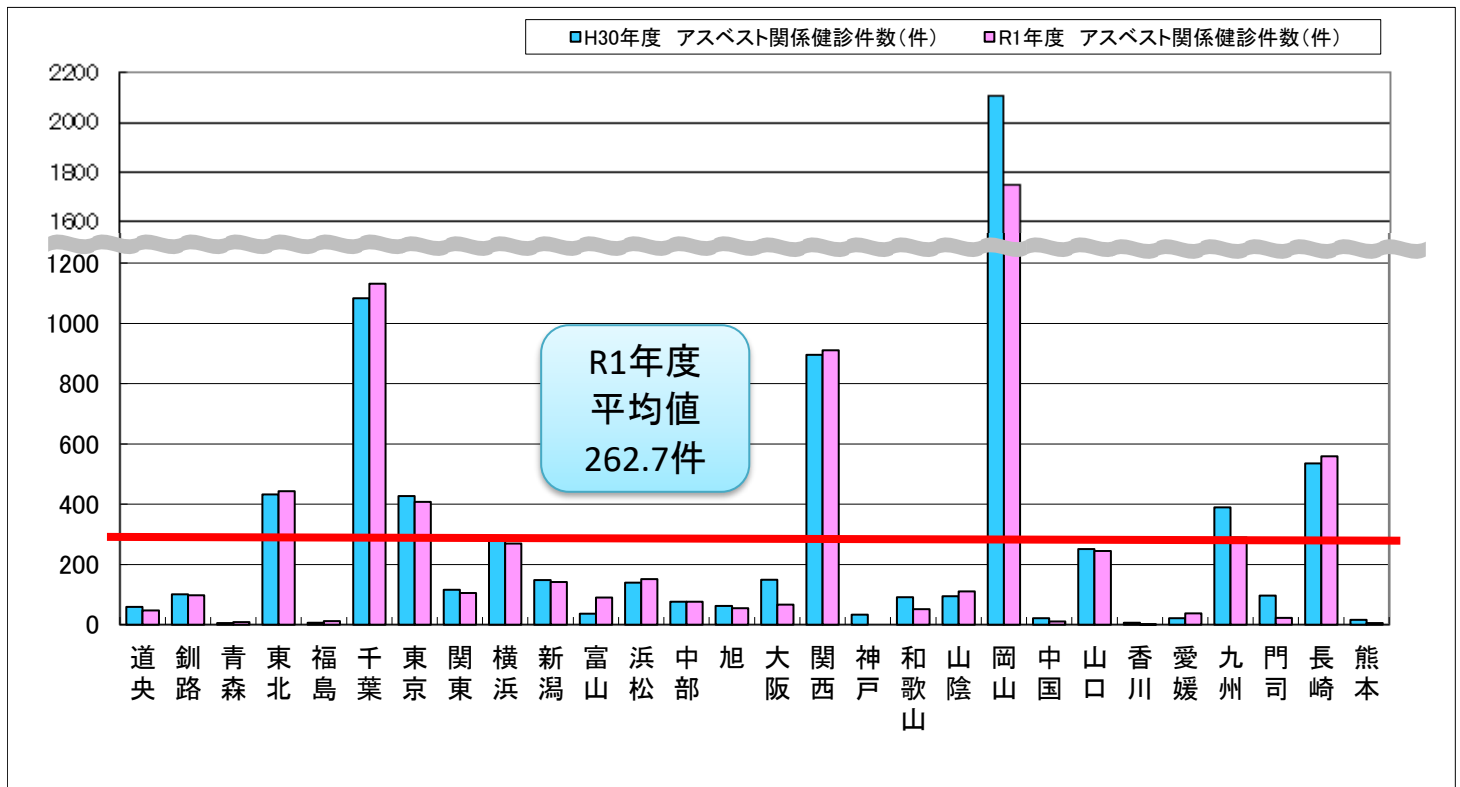
指標の解説

施設調査より抽出

当機構においては、平成17年6月にアスベストばく露による健康問題が表面化する以前からアスベスト関連疾患に係る特殊健診、診断及び治療等に取り組んできている。

アスベスト関連疾患については、石綿ばく露開始から発症までの潜伏期間が長いことが特徴であり、今後も健康被害の拡大が指摘されており、当該疾患への対応の継続が求められることから、アスベスト関係健診件数によって労働行政への貢献度を評価する。

26. アスベスト関係健診件数



No	施設名	アスベスト関係健診件数(件)	
		H30年度	R1年度
1	道 央	59	47
2	釧 路	101	98
3	青 森	5	9
4	東 北	432	443
5	福 島	6	12
6	千 葉	1,083	1,131
7	東 京	427	408
8	関 東	116	105
9	横 浜	282	269
10	新 潟	148	142
11	富 山	36	90
12	浜 松	139	151
13	中 部	76	76
14	旭	62	55
15	大 阪	149	66
16	関 西	896	911
17	神 戸	33	-
18	和 歌 山	91	52
19	山 陰	94	110
20	岡 山	2,107	1,747
21	中 国	21	11
22	山 口	251	244
23	香 川	6	1
24	愛 媛	21	37
25	九 州	389	290
26	門 司	96	23
27	長 崎	535	559
28	熊 本	16	5
合 計		7,677	7,092
平均	500床以上	325.2	311.7
	400床以上	160.0	135.5
	300床以上	437.5	500.8
	300床未満	65.2	57.6

※専門医不在又は対象症例数が複数でない施設については除外した。
(神戸は令和元年度より専門医不在)